

弘経寺だより

発行所

寿龜山弘経寺

〒303-0041

常総市豊岡町甲1

Tel.0297-24-0895

竣工式

去る二月十六日（土）大本山増上寺別院弘経寺本堂竣工式が弘経寺住職・楠美知仁上人お導師のもと厳修されました。増上寺執事・石田祐寛上人司式により式が進行される中、同執事・蓮池光洋上人、同執事・大澤宗玄上人による洒水・散華により堂内が浄められ、御本尊の除幕の儀式が行われ、遷座された御本尊が新本堂にそのお姿を現しました。その後裏堂にて五智如来の除幕の儀も行われ、社寺建築研究所・金剛組の代表の方々と本堂建設委員により、遷座された本尊・諸菩薩に焼香が手向けられました。

第22号

竣工式に先立ち、御本尊をはじめとした仏像・仏具・天蓋等を新本堂へお納めする作業が行われました。お手伝いくださいましたのは、長年弘経寺の文化財をお世話して下っている土井様、金剛組の斉藤様・宮下様、羽馬組

の若い職人さん八名、そして弘経寺檀家の有志の総勢約二十名の方々でした。大変な力仕事でしたが、ほとんどが仏像や文化財ですので、細心の注意を必要とする作業となりました。お手伝い下さいましたすべての方々により感謝申し上げます。

竣工式が無事円成しましたので、いよいよ落慶式を迎える準備が整いました。今後ともご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

私達が本堂を造りました



現場監督の皆さん・・・右から斉藤誠さん、目黒彰さん、宮下恵介さん

前号では新本堂を手掛けた宮大工さん（羽馬組さん）をご紹介しましたが、本号では新本堂建設の指揮を執られた金剛組の現場監督の皆さん（上段写真）をご紹介いたします。作業工程、職人さんたちのスケジュール、材料の調達、設計図と作業現場との照合等、工事の全体から細微に至るまで安全で円滑な作業の進捗を管理されてきました。現場の監督さんたちと職人さんたちの息の合った共同作業によって、立派な新本堂が建設されました。一年と三カ月という長丁場でしたが、大変お世話になりました。ありがとうございます。

金剛組弘経寺作業所社員の方よりメッセージが届いておりますので、左記の通りご紹介いたします。

時代の豊かき感じることが出来る旧本堂は、良い材料と良い仕事ができている、建物の造形、建具、彫刻や彩色は、絢爛豪華な仕事であり、どれをとっても圧倒されるほどの一級品です。それは今となつては、羨ましいほどの建築がなされていきました。

そして我々の狙いとしては、古きよき時代をいかに現代に蘇らせ、新たな

建築物として、機能させることにありました。

それは、まさに先人の巧みに挑む、現代の巧みと言えるでしょう。しかし現代の技術をもってしても難しい工事が続くことになりました。その中で、お寺の関係者の皆様、地域の皆様の多くの励ましを頂けることが希望となり、新たな文化遺産として、未来に繋げられるように、努力してまいりました。このようなお仕事に携わることが出来たのも皆様のおかげです。そして怪我なく安全に仕事を終えられたことを喜びといたします。

弘経寺の又は地域の益々の発展を願っております。

（株）金剛組弘経寺作業所社員一同

弘経寺落慶祭

来る四月十三日（日）「千姫まつり」の協賛イベントとして、弘経寺では「落慶祭」を開催いたします。

千姫様が本堂を建立されてからもうすぐ四〇〇年。この時代の節目に当たり、その本堂は改修工事を経て、新しく生まれ変わりました。

そして今、弘経寺は新本堂と共に新たな歴史の扉を開こうとしています。

月これまで弘経寺を支えてくださいました方々への感謝と、未来への希望と祈りを込めて「落慶祭」を開催いたします。

御来山を心よりお待ち申し上げます。

献茶式

- 時間 午前九時三十分～午前十時
- 場所 弘経寺本堂
- 担当者 宗偏流飯田宗藤先生と御社中、主管

● 金田主管導師のもと宗偏流飯田宗藤先生と先生の御社中により阿弥陀様、千姫様へ献茶をいたします。

千姫さま行列

- 時間 午前十時五十分～午前十一時四十分

- 場所 弘経寺境内、千姫様御廟前
- 担当者 常総市

● 華やかな時代衣装を纏った千姫様（ミス千姫）を先頭とした行列が、弘経寺大門通より弘経寺山門境内を通って、千姫様の御廟まで練り歩きます。御廟では行列参加者全員がお焼香を手向け、千姫様をこ

供養いたします。

第22号 フルートコンサート

- 時間 午前十一時四十五分～午後十二時十五分

- 場所 弘経寺本堂
- 演奏者 鈴木祐子さん、蓮沼万里さん

● 鈴木裕子さん（フルート）、蓮沼万里さん（伴奏）によるフルートコンサート。千姫まつりのテーマ曲「千姫様慶讃法要」の他、クラシックからポップスまで演奏して下さいます。

- 時間 午後二時～午後二時十五分
- 場所 弘経寺本堂
- 担当者 主管

● 本堂を建立された千姫様に感謝の気持ちを捧げると共に、千姫様のご遺徳を偲ぶ法要です。

雅楽・琴コンサート

- 時間 午後二時十五分～三時

- 場所 弘経寺本堂
- 演奏者 牡丹会、長谷川良則上人、山崎東海上人、伊藤一成上人

● 牡丹会の皆様による琴と三人の僧侶による雅楽の演奏です。琴と雅楽のコラボレーションは必聴。

百万遍数珠練

- 時間 午後四時～午後四時三十分
- 場所 弘経寺本堂

- 担当者 主管
- 閉幕のセレモニーとして百万遍数珠練りをいたします。参列者が輪

になって大きな数珠を練り、千姫まつりと本堂の落慶の無事円成を共に祝い、参列者全員の幸せと健康を阿弥陀様にお祈りします。

野点茶会

- 時間 午前十一時～午後三時
- 場所 弘経寺境内（雨天時は本堂）
- 亭主 宗偏流 飯田宗藤先生と御社中

● 恒例の野点茶会。お点前をしていただくのは宗偏流の飯田宗藤先生とそのご社中の皆様です。

写真展

- 時間 午前九時～午後五時
- 場所 弘経寺 新書院
- 出品者 伊沢達也先生

● 三十年に亘り弘経寺を撮り続けている写真家、伊沢達也氏の写真より、弘経寺の過去、現在、未来をテーマに、改修前の本堂、改修中の本堂、改修後の本堂の写真を展示します。

パネルシアター

- 時間 午後一時～午後一時三十分、午後三時～午後三時三十分

千姫様御供養

- 場所 弘経寺境内、千姫様御廟前
- 公演者 「ぼっかばかチアーズ」安孫子飛鳥、遠藤由起恵、澤井新実、永松智世（大妻女子大）、パネルシアターサークル

● 子供たちに変人気のパネルシアターを上演します。今回は特に千姫様のお話や弘経寺のお話も上演されます。

学生ガイド

- 時間 午前九時～午後五時
- 場所 弘経寺境内、本堂、書院
- ガイド 高校生、大学生

● 常総市内外に在住の高校生、大学生が弘経寺の歴史、徳川家の話、千姫様の話、弘経寺の歴史的建造物や文化財について、参拝客にご説明いたします。

手作りお香教室

- 時間 不定
- 場所 弘経寺境内（テント内）
- 講師 上信堂

● 匂い袋を制作しながら楽しくお香を学べる教室です。千姫様をイメージした「千姫様の香り」が創作されるかも知れません。

2008年3月千姫様の御命日二月六日(水)に千姫様の御供養が御廟にて弘経寺金田主管司式のもと営まれました。当日はあ

いにくの雪でしたが、千姫のれん会の登録商品等が御廟前にお供えされ、千姫様のご回向に続いて、のれん会のみすますの発展が祈願されました。みつかいどう千姫のれん会樋口会長をはじめ古谷副会長・浜田副会長、会員の田中さんが参列され、雪の降りしきる中一心に手を合わせていました。

清掃当番

三月の境内清掃は三十(日)午前八時〜十時です。当番は細野地区です。雨天の場合は室内の清掃をお願いしたく存じます。当番地区の皆様、よろしくお願い申し上げます。

御浄財勸募のご報告

平成二十年二月までに

五七、四六〇、三九三円

の本堂改修工事のためのご浄財が集まりました。ご協力ありがとうございました。引き続きご支援のほど、お願い申し上げます。

お悔やみ

阿弥陀様の慈光の中、次の方が極楽へ往生されました。

ご冥福をお祈り申し上げます。

一二月一八日	飯田 堯	七四歳
二月 四日	飯田あい	八一歳
二月二一日	石塚 敏	五一歳
二月二五日	落合ミツ	九〇歳